

随意契約（相手方指定）調書

件 名	東京都市計画道路事業幹線街路補助線街路第193号線（第一期整備区間）に関する用地取得支援業務委託	5200042
工（納）期	令和 5年 3月31日	
契約締結日	令和 4年 4月 1日	
契約金額	133,826,000円（消費税込み）	

契約相手方	独立行政法人都市再生機構 東日本都市再生本部 (法人番号：1020005005090)
相手方指定理由	別紙に記載のとおり。
備 考	

業者選定理由書

件名	東京都市計画道路事業幹線街路補助線街路第193号線（第一期整備区間）に関する用地取得支援業務委託
指名業者（案）	名称 独立行政法人都市再生機構 東日本都市再生本部 所在地 東京都新宿区西新宿六丁目5番1号 代表者 本部長 村上 卓也
特命理由	<p>本件は、東京都市計画道路事業幹線街路補助線街路第193号線（第一期整備区間）に関する業務のうち、用地取得支援業務を委託するものである。</p> <p>主管課からは、契約締結請求にあたり、部の機種・業者選定委員会の了承を得たうえで、上記業者を契約相手方に指定したい旨の依頼があった。</p> <p>経理課として検討したところ、 上記業者は、荒川区との間に平成31年3月29日付「東京都市計画道路事業幹線街路補助線街路第193号線（第一期整備区間）に関する業務協定」を締結し、同区域における区との協力体制を構築している。 上記業者は荒川二・四・七丁目地区密集住宅市街地整備促進事業や都市計画道路補助90号線沿道緑道整備事業の受託実績も有することから、業務の確実な履行が期待できる。</p> <p>以上のことから、上記業者を相手方に指定した随意契約を締結する。</p>
その他特記事項	根拠規定：地方自治法施行令第167条の2第1項第2号（性質又は目的が競争入札に適さないもの）